

2023年9月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	9月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
あべのハルカス近鉄本店 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	22.7 (18.1)	21.7
上本町店	8.5	8.3
東大阪店	4.0	1.4
奈良店	3.6	3.8
橿原店	3.9	4.3
生駒店	2.9	4.7
和歌山店	6.6	6.6
草津店	5.0	7.1
四日市店	3.4	3.7
名古屋店 (近鉄パッセ)	10.0	18.9
合計	11.8	12.2

(注) 数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります。また、消化仕入取引を総額に置き換える等調整をおこなっております。

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高。

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高。

【9月の概況】

あべのハルカス近鉄本店では、6日にオープンした「2025 大阪・関西万博オフィシャルストア あべのハルカス店」や、22日に増床したフランチャイズ運営のレストラン「ベビーフェイス スカイテラス」が集客力向上に寄与し、全館の入店客数は対前年15.1%増となり、売上高は全部門で前年実績を大きく上回りました。27日にオープンしたフランチャイズ運営の新スイーツブランド「Pekolicious (ペコリシャス)」も目標を大きく上回り好調なスタートを切りました。1日からオリックス・バファローズ関連セールを実施し、特に「リーグ優勝おめでとうセール」では、ほぼ全ショップが参加するなど昨年リーグ優勝時を上回る規模感で開催し、期間の売上高は対前年約3割増となりました。商品別では、婦人服、婦人洋品シーズン商品が大きく売上を伸ばしました。

各店においても、優勝セールの効果もあり、全店で前年実績を上回りました。一方、インバウンドについては回復途上にあります。